



美しき小城の風景

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申しあげますとともに、日ごろからの市政への御支援、御協力に対し、深く感謝を申しあげます。

さて、昨年を振り返りますと、一昨年からの金融危機により、日本経済はデフレ状態に陥り、私たちの生活にも大きな打撃を与えております。そのような中、市政に目を向けますと、厳しい財政状況の中ではありましたが、小城中学校・三日月小学校新校舎の完成、防災行政無線の整備、ケーブルテレビによる市内ブロードバンド網100%の達成、就学前までの入院医療費の無料化、映画「ソフトボーイ」ロケの誘致など、市民の皆様や議会の皆様の御理解と御協力をいただきながら段階的に進めてきました。



新年明けまして  
おめでとう  
ございます。

7月22日、小城市でも46年ぶりの部分日食を観測することができました。



2期目の当選で4月10日、初登庁。





そして、迎えた平成22年。財政の健全化を念頭において中心市街地活性化基本計画などに基づく市街地の活性化や定住化の促進、牛津中学校新校舎建設、新庁舎整備のための用地取得・造成など現在の課題はもとより、全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会（全国水・環境サミット）の開催など新しい事業にも取り組んでいきたいと考えております。

経済の先行きがかつてなく厳しく、不透明な中、地方自治を取り巻く環境は一層厳しさを増しております。こんな時だからこそしっかりと地に足をつけ、これまでの経験を生かし、新たな気持ちで堅実な市政運営に努めてまいります。

昨年は、私自身、体調を崩し、しばらく検査と療養のため入院をしました。市民の皆様方にも大変ご心配をおかけし、申し訳なく思っております。病気になって、健康の有難さ、大切さを改めて教えられた思いがあります。どうか市民の皆様方も健康に十分ご留意され、いつまでも元気で活躍されますよう、心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

小城市長

江里の秀次

10月9日、中心市街地活性化協議会事務所を開設。いよいよ中心市街地再生がスタート！



9月19日、サガン鳥栖交流事業。ベストアムニティスタジアムが小城一色に染まりました。

